



学校だより

第 417 号



令和 6 年 5 月 22 日

砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374

仲間を大切にするやさしい子供の姿

教務主任 金代 純一



【朝の準備を手伝う6年生】

新一年生が入学し、1か月あまりが過ぎました。四月の初めは不安そうな顔をしながら登校していた子供も、今ではにこにこ元気な表情で登校する姿を見て、とても嬉しく思います。入学後しばらくは、6年生が、1年生の朝の準備を手伝ったり、休み時間に一緒に遊んだりしながら、学校で安心して過ごせるように見守っていました。上級生のやさしい姿が下級生に安心感を与えていたと思います。



【1年生と一緒に遊ぶ6年生】

さて、この1か月あまりに見た子供の素敵な姿を紹介します。南部っ子の宝物の中にある「仲間を大切にするやさしい心」が表れた姿です。

2年生のある子供は、1年生の時、長い距離を歩くのが嫌で、毎朝泣きながら登校していました。また、帰りはまっすぐに歩かず、道路や用水の方に近づき、危ない様子が見受けられました。その子が2年生になり、低学年下校で自分より学年が1つ下の1年生と歩いた際には、歩く速度を落とし、「そこは川だから危ないよ」などと優しく声をかけながら、胸を張って立派に歩いていました。顔を見ると、とても優しく、たくましさも感じられるとてもいい顔をしていました。今ではもちろん泣いて登校することはなく、毎朝、素敵な笑顔で学校に来ています。

また、6年生のある子供は、下校時に転んでしまい、頭と足をすりむいてうずくまっていた下級生を見て、「大丈夫？」と声をかけました。痛がって困っている様子を見て、どうしたらよいかしばらく考え、自分のランドセルを前に担ぎ、その子をおぶって歩き出しました。そして、近くの110番の家を訪れ、大人の人に助けを求めました。そのおかげで怪我をした子供も大人の人に送ってもらい、家に帰ることができました。

一つ目の子供の姿は実際に私が見たのですが、二つ目の子供の姿は、地域の方に教えていただいた姿です。きっと子供たちは、学校の中だけでなく、学校の外でも素敵な行動をしているのだと思います。地域の方に教えていただき、嬉しく思い、心がほっこりとなりました。

地域の皆様、もし子供たちの素敵な姿を見かけましたら、また教えてください。これからも、素敵な南部っ子の姿が学校内外に広がることを願っています。

<6月の主な行事予定>



- 3日(月) 集金振替日
- 5日(水) クラブ
- 6日(木) 歯科検診(1・4・6年)
- 10日(月) 心臓検診(1年)
- 12日(水) アルミ缶回収、5限後放課
- 13日(木) 歯科検診(2・3・5年)



- 17日(月) プール開き
- 19日(水) 委員会
- 20日(木) 引き渡し訓練
- 21日(金) 児童集会
- 25日(火) クラブ
- 26日(水) アルミ缶回収、給食後下校



令和6年度 砺波南部小学校 アクションプラン

話したり聞いたりする力の育成

○学年に応じた話し方で自分の思いや考えを伝えることができる児童 **95%以上**

1年：「始めに」「次に」等、順序を考えて話す。
 2年：「いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのように」等、5W1Hに気を付けて話す。
 3年：伝えたいことに合う理由を付けて話す。
 4年：例を挙げたり、何かに例えたりして話す。
 5年：自分の体験や具体的な事実を交えて話す。
 6年：聞き手の反応を確認したり、言葉を言い換えたりして話す。

温かい人間関係の育成

○「相手に聞こえる声」で「自分から」挨拶する児童 **95%以上**

<1・2年>
 聞こえる声で自分から挨拶を返す。
 <3・4年>
 相手の顔を見て、自分から元気に挨拶する。
 <5・6年>
 相手が気持ちよくなるような挨拶を自分からする。

進んで体を動かすことの意識付け

○自分の目当てをもって運動に取り組む児童 **95%以上**



目 標 達 成 に 向 け て

授業では、目指す話し方のモデルを具体的に示しながら指導することで、発達段階に応じた話し方や聞き方を身に付けられるようにします。また、「学び合いスキル表」で自己評価する場を設けることで、自分の目当てをもって取り組めるようにします。

朝の会では、スピーチや音読等の言葉に親しむ時間を設けます。その際、自分の思いや考えを豊かに表現できるように、語彙力を高めることを大切にします。

「いつでも、どこでも、だれにでも、自分から挨拶」をスローガンに、全校児童が挨拶を交わすことで好ましい人間関係の基礎をつくります。

児童ボランティア委員会や学級活動等で挨拶について話し合い、全校や学級独自の挨拶運動を実践することで、相手を思いやって行動し、よさを認め合えるようにします。



体育科の学習や運動会、持久走大会等で目当てカードを活用し、自分の目当てをもって運動に取り組めるようにします。また、体育科の学習では、継続してごっこ遊びや3分間走等を取り入れ、持久力を高められるようにします。

休み時間にも、グラウンドや体育館等で体を動かすことができるように、各学級や委員会で遊びや運動を紹介して働きかけます。

か が や く 南 部 っ 子

- ◆砺波市スポーツ少年団バレーボール交流大会
第3位 となみジュニア（5年 吉江 祐翔）
- ◆Tech Kids Grand Prix 2023
中部エリア2023 TOP50 6年 野村 優介
- ◆フレンズ碁 in 新緑
Bクラス 優秀賞 3年 永田 楓花

